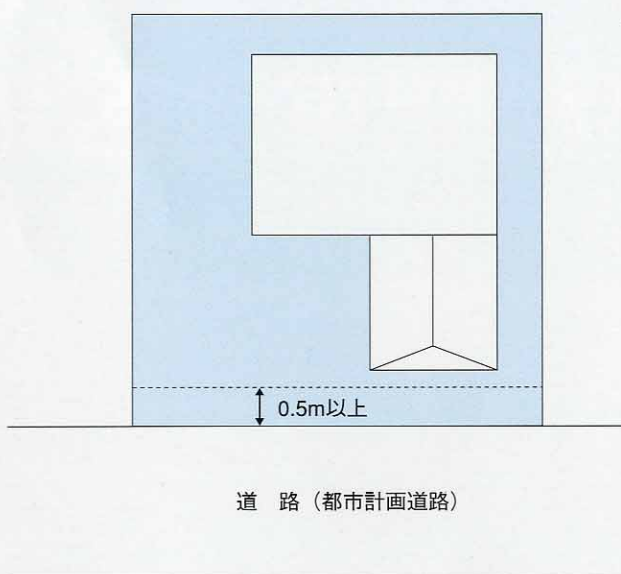


壁面の位置の制限

街並み景観の向上やゆとりある住環境の創出、また、防災上の観点から安全性の向上や、冬場の落雪・堆雪問題への対処などから、指定された箇所（地区内の各都市計画道路）に面する建築物の壁面の位置は、その道路境界から**0.5m**以上後退しなければなりません。



建築物等の高さの最高限度

A・Bの各ゾーンの特性に応じた一定の環境水準を保ちながら、良好な街並み景観の形成や遠く白山連峰など恵まれた自然環境の眺望性を保持するために、建築物等の高さの最高限度が定められています。

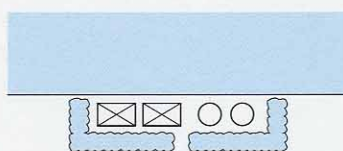
A 地区	30m	B 地区	45m
------	-----	------	-----

建築物等の形態又は意匠の制限

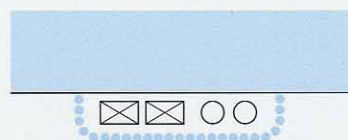
地区全域において、景観性の向上、街並みの調和を図るため屋上設置物や工作物についてなるべく見えにくい位置に設けるなどして景観に配慮するように定められています。



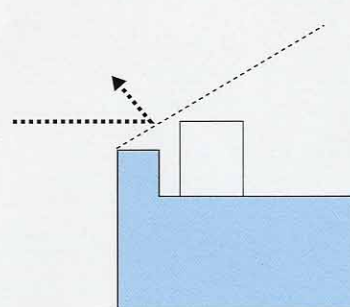
目立たない位置に設ける



生垣等植栽で遮蔽する



ルーバーや目隠し等で遮蔽する



屋根やルーバー等で遮蔽する